

(3) 一覧から患者を選択

入力した検索条件に一致した患者が一覧で表示されます。一覧から患者を選択することでカテーテル一覧画面に遷移します。

患者選択

ログインユーザ: cvm

患者一覧表示 カテーテル検査一覧表示

新規患者 メニューへ戻る

検索条件(AND検索)

患者ID ※前方一致

氏名 ※部分一致

ふりがな ※部分一致
くんれん

生年月日

性別
 男 女

カテーテル検査日

日付指定
2009年3月19日

本日

過去一週間

指定なし

検索

検索条件クリア

検索結果 1件見つかりました

レポート作成別表示 完成済 作成中 未作成

検索結果印刷 完成済レポート印刷

患者ID	患者氏名	カテーテル検査日	生年月日	年齢	性別
0217913	1004患者	くんれんかんじ	1970/12/31	38	M

条件に一致した患者が一覧で表示されます。
患者を選択することでカテーテル一覧画面に遷移します。

未承認レポート一覧(2008年03月07日以降)

Reporter	レポート	患者氏名	カテ日	CateNo.
----------	------	------	-----	---------

3 診断カテーテルの新規登録

3.1 操作の選択

(1) 患者を選択

患者選択画面から患者を選択します。

患者ID ※前方一致

氏名 ※部分一致

ふりがな ※部分一致

生年月日

性別

カテーテル検査日

日付指定

2009年03月19日

本日

過去一週間

指定なし

検索

検索条件クリア

検索結果 1件見つかりました

患者ID	患者氏名	カナ氏名	生年月日	年齢	性別
6217913	訓練患者	イノケンカズシ	1970/12/31	38	M

未承認レポート一覧(2008年03月07日以降)

Reporter	レポート	患者氏名	カテ日	CineNo.
----------	------	------	-----	---------

(2) 選択メッセージの表示

選択した患者の確認メッセージが表示されます。正しい患者を選択している場合は、「はい」を押下します。間違っって選択した場合は「いいえ」を選択します。

診断カテーテルレポート

訓練患者様ですがよろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

「はい」を選択します。

(3) 診断カテーテル/FollowUp を選択

選択した患者に対して診断カテーテル・PCI・FollowUp のいずれを行うのかを選択する画面です。
 診断カテーテル又は FollowUp を行う際は、“診断カテーテル/診断→緊急 PCI” ボタンを押下します。
 PCI を行う際は、“PCI” ボタンを押下します。
 又、患者選択画面に戻る際は、“患者選択へ戻る” ボタンを押下します。

患者操作メニュー

患者ID	患者氏名	ふりがな	生年月日	年齢	性別
6217913	訓練患者	くんれんかんじゃ	1970/12/31	38	M

ログインユーザ: cvm

新規カテーテルレポート作成

診断カテーテル/診断→緊急PCI 診断カテーテルの新規入力画面が開きます

PCIPTAPTMCJVC filter (診断なし) PCIの新規入力

押下することで入力画面に遷移します。

過去カテーテルレポート一覧
 編集又は参照を行うカテーテルレポートを選択してください

編集	レポート参照	Cine No	CD	カテ日	カテ時刻	診断	手技	緊急	レポート	レビュー	Short Summary
	レポート参照	999999	済	2008/12/09	17:38	AMI	診断		済	済	Successful

患者選択へ戻る

3.2 Category の入力

(1) Category の選択

Category から「emergent 又は elective」、「ischemic 又は non-ischemic」を選択します。又、今回行うカテが「生涯初回又は2回目以降」を選択します。

Category	
<input checked="" type="radio"/> emergent	<input type="radio"/> elective
<input checked="" type="radio"/> ischemic	<input type="radio"/> non-ischemic
<input checked="" type="radio"/> 当院初回	<input type="radio"/> 2回目以降

(2) Disease の入力

選択可能になっている Disease を選択します。選択された Category によって Disease の選択項目が変化します。

Primary reason for procedures	
(Diagnosis: 1つ選択してください)	
<input checked="" type="radio"/> AMI	<input type="radio"/> RMI
<input type="radio"/> acute CHF	<input type="radio"/> OMI
<input type="radio"/> stable AP	<input type="radio"/> pulmonary embolism
<input type="radio"/> たこつぼ型心筋症	<input type="radio"/> unstable AP
<input type="radio"/> chronic CHF	<input type="radio"/> UOG abnormality
<input type="radio"/> Scintigram positive	<input type="radio"/> TMT positive
<input type="radio"/> congenital heart disease	<input type="radio"/> pulmonary hypertension
<input type="radio"/> valvular disease	<input type="radio"/> pre-operation
<input type="radio"/> VSA	<input type="radio"/> post PCI
<input type="radio"/> restudy CAG	<input type="radio"/> post CABG
<input type="radio"/> ECG abnormality	<input type="radio"/> CHF (chronic)
<input type="radio"/> tumor	<input type="radio"/> myocarditis
<input type="radio"/> endocarditis	
<input type="radio"/> other	
<input type="text"/>	

(3) category 詳細の入力 (acute CHF)

Disease の入力項目に入力します。入力項目は選択された Disease によって変化します。

acute CHF

原因疾患

UCG

estimated EF %

Free Comment

(4) Procedures の入力

Procedures を選択します。

Procedures

CAG LVG

S-G cath AOG

PCI(POBA/Stent) PCI(Rotablater)

PCI(DCA) PCI to CABG

PTA IVC filter

PTMC

(5) 画面の切り替え

入力が完了したら“次へ”ボタンを押下します。押下することで次に入力する画面に遷移します。

戻る 次へ 患者操作へ戻る 終了 保存

全ての画面において入力が完了したら“次へ”ボタンを押下してください。
※以降の説明では、省略させていただきます。

3.3 枝ぶりの設定

(1) 枝の選択

患者の血管が無い場合はし点を付けます。また、血管の本数が違う場合は入力します。

RCA

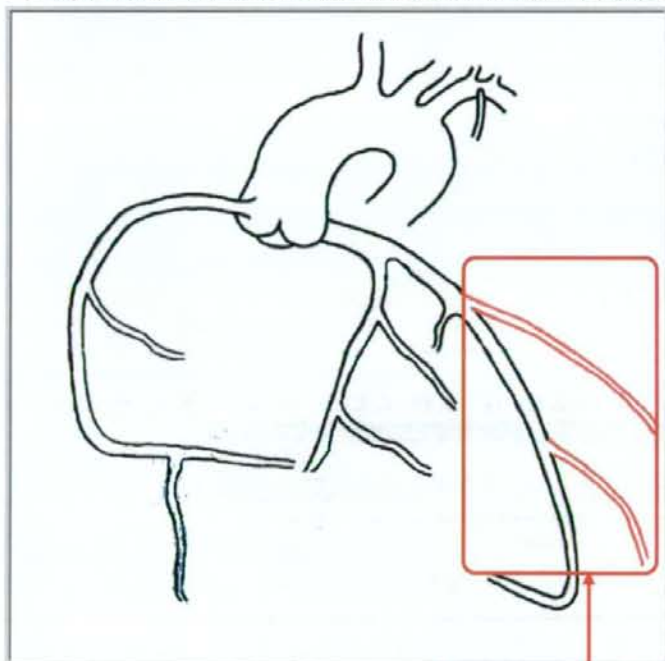
- #4AVなし
- #4PDなし
- #4PLなし

LCA

- IMなし
- #9なし
- #10なし
- #12の本数
- #13なし
- #14の本数
- #15なし

(2) 枝の移動

#9,#10の枝をドラッグ&ドロップすることにより上下3段階で移動します。



ドラッグ&ドロップすることにより上下3段階で移動します。

(3) バイパスの入力

バイパスが挿入されている場合に入力します。

※バイパスは図に反映されません。

Bypass		追加	削除				
始点	バイパス名	分岐部	終点	分岐部	分岐部	分岐部	終点
始点1	バイパス	<input checked="" type="checkbox"/>	終点	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	終点
	バイパス名		終点				終点
分岐	バイパス		終点	終点	終点	終点	終点

(4) Dominant coronary artery の入力

Dominant coronary artery を選択します。

Dominant coronary artery
RCA

3.4 診断カテーテルの入力

(1) general Info の入力

general Info の項目に入力します。

General info	RHC/LHC	LVG	GAG	バイパス狭窄度	Collateral	Oximetry run/Fick法	造影カテーテル	
Profile 身長 167.0 cm	時刻 21:00	Operators ① 吉川 俊治	腎機能 腎機能低下 なし	Cre/造影剤 Cre 1.0 mg/dL	Approach 動脈 Rt	Complication by puncture 動脈 なし	Assist Devices IABP なし	Left JR 40
体重 56.0 kg	手術時間 90 min	造影光量 透析 なし			静脈 Fr	POPS なし	Right JR 40	
BSA 1.6	造影時間 30 min	造影機 東山 由代	造影剤 名称 オムニバーク			temporary pacing なし		
BMI 20.8			量 290 ml		Fr	ventilator なし		
						other なし	その他	

(2) RHC/LHC の入力

RHC/LHC のタブを選択し、RHC/LHC の項目に入力します。

General info	RHC/LHC	LVG	GAG	バイパス狭窄度	Collateral	Oximetry run/Fick法
RHC	LHC					
RA a/v/m a流 mmHg	PCWP a/v/m a流 mmHg	CO V/min	Aorta s/d/m (Pre LVG) 拡張期圧 mmHg	Aorta s/d/m (Post LVG) 拡張期圧 mmHg	AR AS Yes No	MR MS Yes No
v流 mmHg	v流 mmHg	CI V/min/m ²	拡張期圧 mmHg	拡張期圧 mmHg	A valve ΔPG (mean) mmHg	M valve ΔPG (mean) mmHg
平均(m) mmHg	平均(m) mmHg	HR /min	平均(m) mmHg	平均(m) mmHg	A valve ΔPG (peak to peak) mmHg	M valve ΔPG (peak to peak) mmHg
RW-EDP 拡張期圧 mmHg	PA s/d/m 拡張期圧 mmHg	PS Yes No	LV-EDP (Pre LVG) 拡張期圧 mmHg	LV-EDP (Post LVG) 拡張期圧 mmHg	AVA cm ²	MVA cm ²
EDP(拡張末期圧) mmHg	拡張期圧 mmHg	TS Yes No	EDP(拡張末期圧) mmHg	EDP(拡張末期圧) mmHg		
	平均(m) mmHg	TR				

(3) LVG の入力

LVG のタブを選択し、LVG の項目に入力します。

General info	RHC/LHC	LVG	GAG	バイパス狭窄度	Collateral	Oximetry run/Fick法
contraction	HR /min	SV ml				
seg 1	LVEDV ml	CO V/min				
seg 2	LVESV ml	CI V/min/m ²				
seg 3	LVEDVI ml/m ²	SVR dyne-sec-1 cm-5				
seg 4	LVESVI ml/m ²	PVR dyne-sec-1 cm-5				
seg 5	EF %					
seg 6						
seg 7						

(4) 冠動脈狭窄度の入力

CAGのタブを選択し、狭窄度、コメントの項目に入力します。

General info	RHC/LHC	LVG	CAG	バイパス狭窄度	Collateral	Oximetry run/Fick法
#1		#5		#11		
#2		#6		#12		
#3		#7		#12-2		
#AV		#8		#13		
#PD		#9		#14		
#PL		#10				

(5) バイパス狭窄度の入力

バイパス狭窄度のタブを選択し、バイパス狭窄度の項目に入力します。

※バイパスの入力がある場合のみ選択可能です。

General info	RHC/LHC	LVG	CAG	バイパス狭窄度	Collateral	Oximetry run/Fick法
LITA - RA(分岐) LITA → #8 → 分岐点 → #8 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>						

(6) Collateralの入力

Collateralのタブを選択し、Collateralの項目に入力します。

General info	RHC/LHC	LVG	CAG	バイパス狭窄度	Collateral	Oximetry run/Fick法
From		To	Through	Grade		
From		To	Through	Grade		
From		To	Through	Grade		
From		To	Through	Grade		

(7) Oximetry run/Fick 法の入力

Oximetry run/Fick 法のタブを選択し、Oximetry run/Fick 法の項目に入力します。

General info	RHC/LHC	LVG	CAG	バイパス稼働度	Collateral	Oximetry run/Fick法
Oximetry run						
IVC <input type="checkbox"/> X	PA main <input type="checkbox"/> X	Aorta (FA) <input type="checkbox"/> X	ASD <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	Hb <input type="checkbox"/> g/dl	CO <input type="checkbox"/> l/min	
SVC <input type="checkbox"/> X	branch <input type="checkbox"/> X	LA <input type="checkbox"/> X	VSD <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	SaO2 aorta or FA <input type="checkbox"/> X	CI <input type="checkbox"/> l/min/m2	
RA high <input type="checkbox"/> X	RV mid <input type="checkbox"/> X	PV <input type="checkbox"/> X	Qp/Qs <input type="checkbox"/>	SaO2 PA main or branch <input type="checkbox"/> X	身長 167.0 cm	
mid <input type="checkbox"/> X	out flow <input type="checkbox"/> X	Hb <input type="checkbox"/> g/dl		HR <input type="checkbox"/> /min	体重 56.0 kg	
low <input type="checkbox"/> X	around T value or RV apex <input type="checkbox"/> X	O2 Step-up at <input type="text"/>				

(8) コメント・ShortSummaryの入力

auto summarize ボタンを押下することにより診断項目をがコメントと ShortSummary に挿入されます。追記することがあれば追記を行います。

Reporter を選択してください。

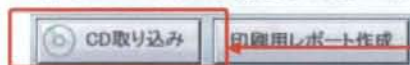
Reviewer、方針をそれぞれ選択してください。

Reporter	吉川俊浩	auto summarize	Reviewer	木村茂樹	方針	CABG	<input checked="" type="checkbox"/> approve
コメント						Short Summary	Successful

3.5 DICOM 画像の取り込み

録画した DICOM 画像を取り込んで下さい。

DICOM 画像 CD を挿入してから押して下さい。



CD 取り込み確認画面が表示されます。シネ番号を入力後、「OK」を押下します。

患者情報	CD情報	修正内容
日付	2009/03/19	2008/12/09
シネ番号	090123	
取り込み		キャンセル

3.6 診断レポート作成

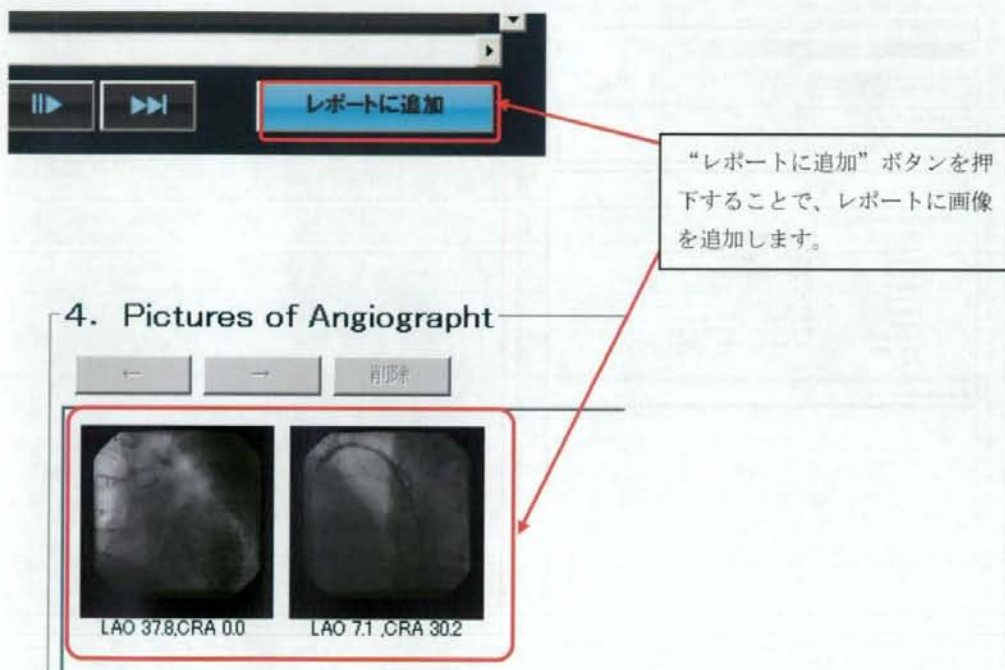
(1) 印刷用レポート作成 or 画像貼り付けボタンを押下

印刷用レポート作成 or 画像貼り付けを押下します。押下することにより、画像貼り付け画面が表示されます。

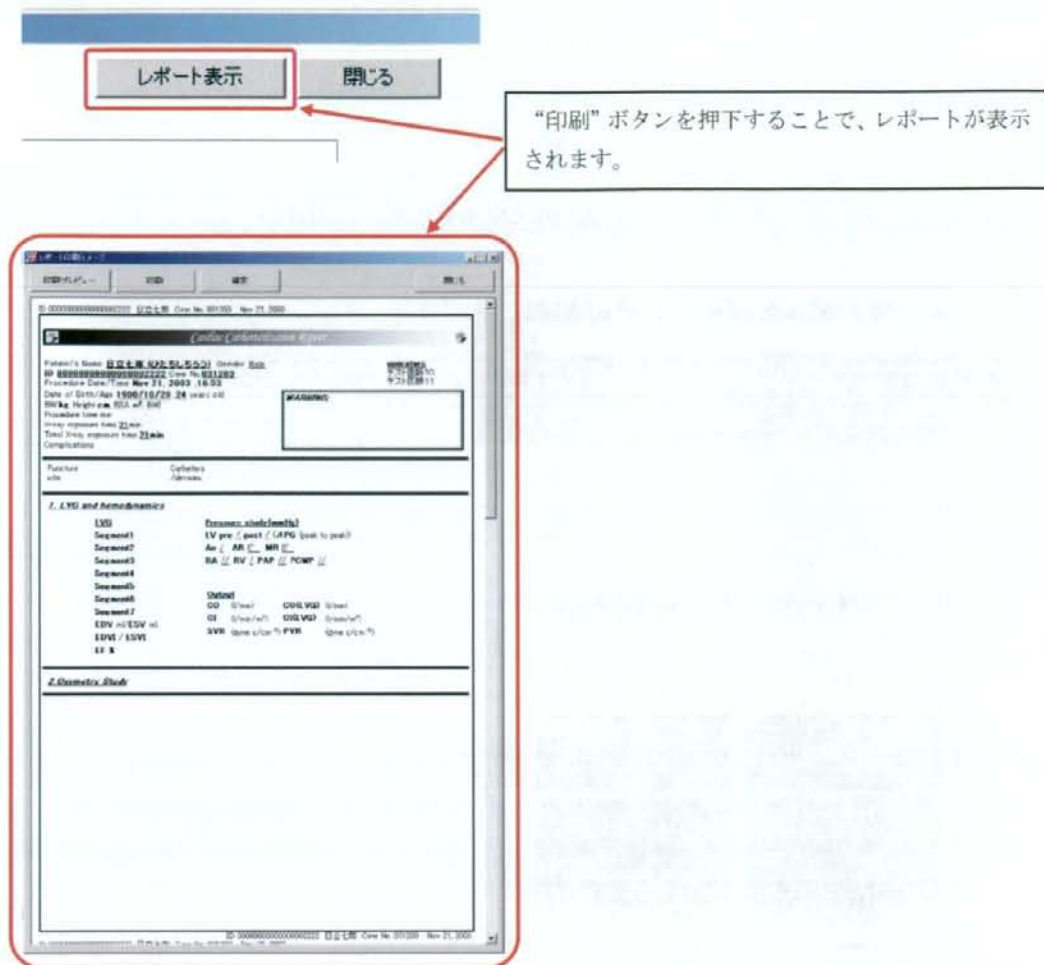


(2) 画像の選択

診断レポートに添付する画像を追加します。DICOM 画像を参照後、“レポートに追加” ボタンを押下することで追加します。



(3) レポート表示ボタンを押下



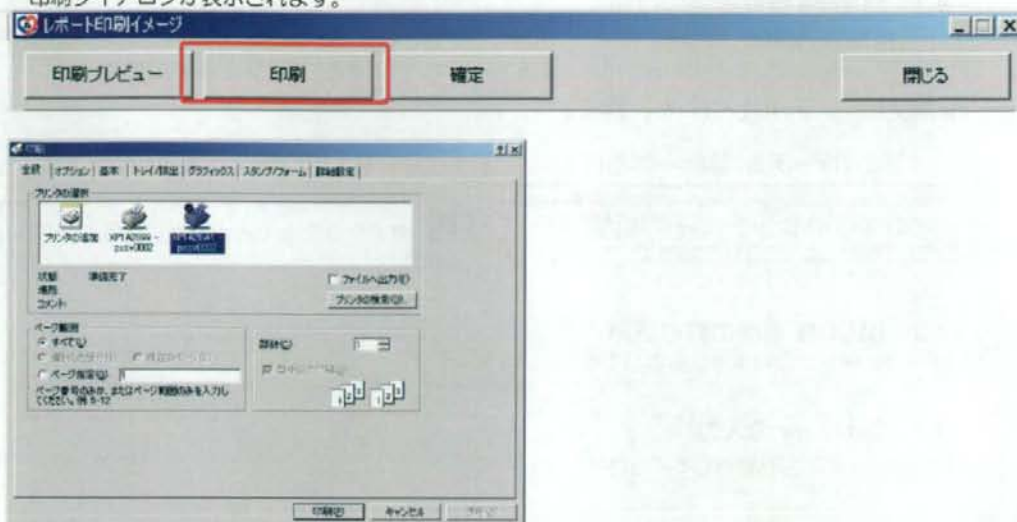
(4) 印刷プレビューボタンを押下

印刷プレビューが表示されます



(5) 印刷ボタンを押下

印刷ダイアログが表示されます。



(6) 確定ボタンを押下

レポートが確定されます。



(7) 閉じるボタンを押下

レポート印刷イメージ画面が閉じられます。



4 PCIsite の新規登録

4.1 PCIsite 登録画面の起動

(1) PCIsite の選択

カテーテル一覧画面から“PCIsite” ボタンを押下します。押下することで入力画面に遷移します。

新規カテーテルレポート作成

診断カテーテル/診断→緊急PCI

診断カテーテルの新規入力画面が開きます

PCI,PTA,PTMC,IVC filter (診断なし)

PCIの 押下することで入力画面に遷移します。

4.2 DICOM 画像の取り込み

3.5 DICOM 画像の取り込みを参照してください。

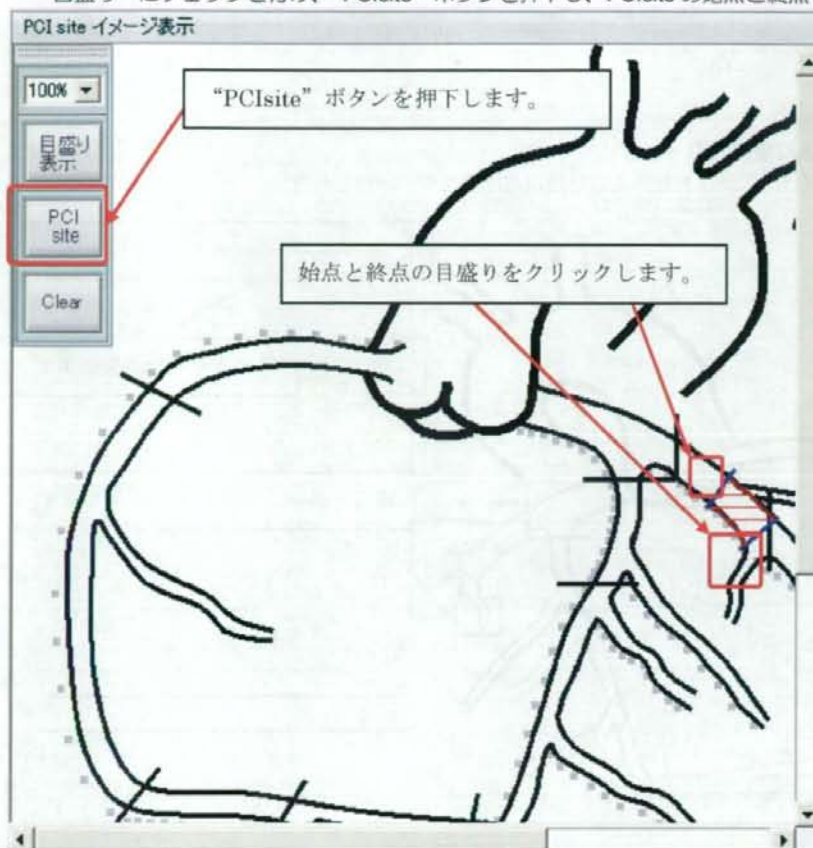
4.3 Category の入力

3.2 Category の入力を参照してください。

4.4 PCI site の入力

(1) PCI site の入力

“目盛り” にチェックを付け、“PCI site” ボタンを押下し、PCI site の始点と終点をクリックします。



PCI site の位置を描くことで、上部に自動で値が入力されます。

PCI site #6 ~ #6

(2) 狭窄度の入力

術前・術後の狭窄度を入力します。

狭窄度 #6 →

(3) 手技の入力

手技を選択します。手技を選択するたびに行が増えます。

手技内容

Guiding Catheter	GWire	Balloon/Device	Stent	Diameter	Length	Other	Pressure	Time	
Machi Q40	Runthrough NS	SPRINTER	DRIVER	4	13		16	30	削除
									削除

(4) Stent 挿入位置の入力

ステント名を選択し、ステントを挿入した始点と終点をクリックします。

PCI site イメージ表示

100%
目盛り表示
PCI site
Clear

PCI site property
DRIVER 4mm x 13mm 新~新 ✓ Entry

ステント名を選択します。

始点と終点の目盛りをクリックします。

サムネイル
新-3 新-7

(5) 合併症の入力

合併症がある場合、「Yes」を選択します。「Yes」を選択すると合併症を選択することが出来ます。

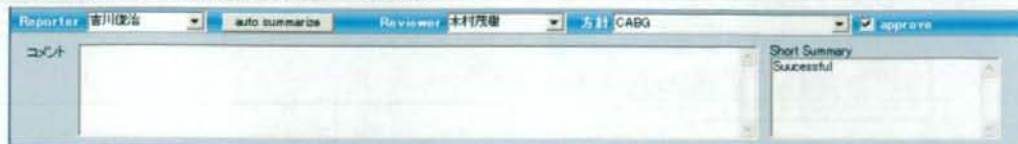
合併症

- cerebral infarction
- critical arrhythmia
- air embolization
- perforation
- dissection of coronary artery
- myocardial infarction
- death
- others

Yes

No

- (6) コメント・ShortSummaryの入力
記入することがあれば記入してください。



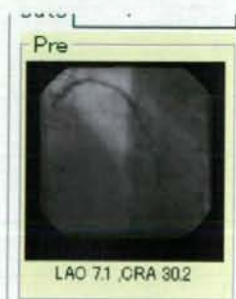
4.5 PCIレポートの作成

- (1) 印刷用レポート作成 or 画像貼り付けボタンを押下
診断レポート印刷ボタンを押下します。押下することにより、印刷項目確認画面が表示されます。

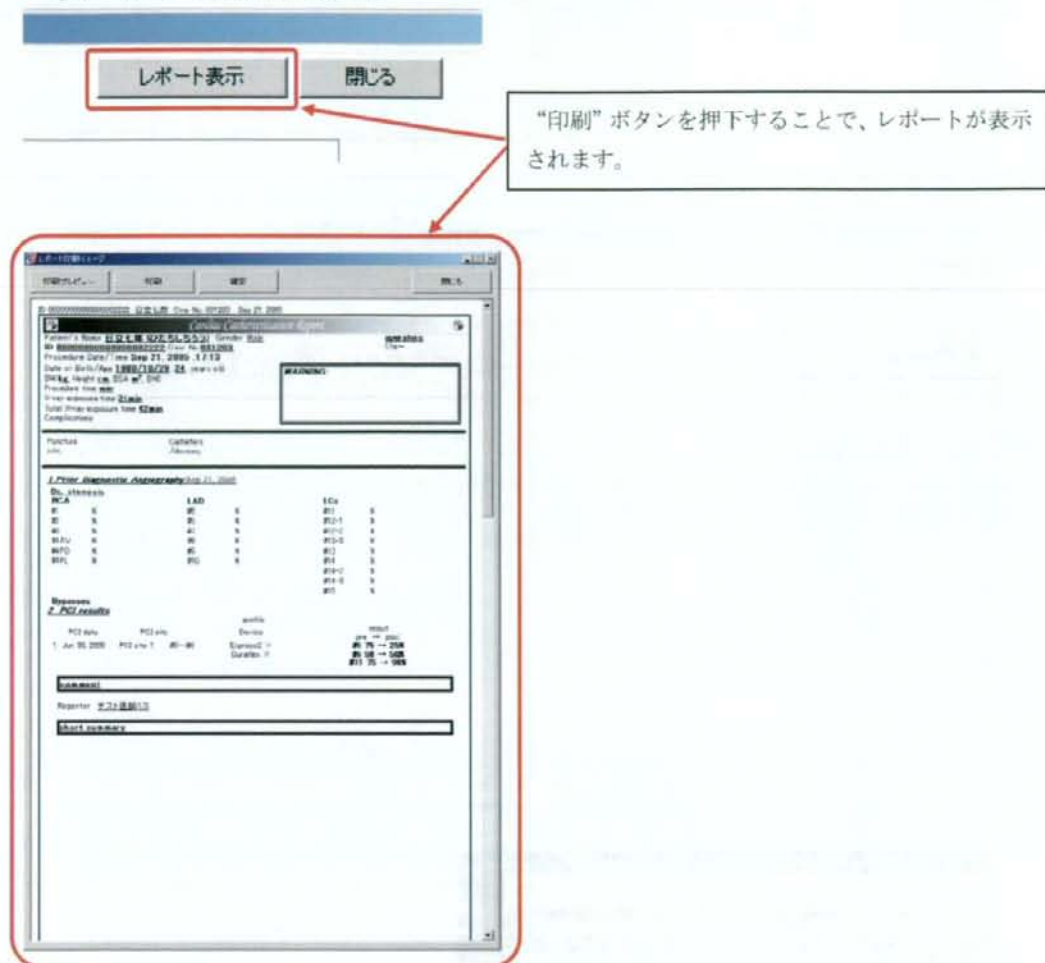


- (2) 画像の選択

PCIレポートに添付する画像を追加します。画像を追加する場所を選択後、“レポートに追加”ボタンを押下します。



(3) レポート表示ボタンを押下



(4) 印刷プレビューボタン押下

3.6.診断レポート作成の“(4) 印刷プレビューボタンを押下”を参照してください

(5) 印刷ボタンを押下

3.6.診断レポート作成“(5) 印刷ボタンを押下”を参照してください

(6) 確定ボタンを押下

3.6.診断レポート作成の“(6) 確定ボタンを押下”を参照してください

(7) 閉じるボタンを押下

3.6.診断レポート作成の印刷“(7) 閉じるボタンを押下”を参照してください

5 FollowUp の新規登録

5.1 診断カテーテル登録画面の起動

(1) 診断カテーテル/FollowUp を選択

カテーテル一覧画面から“診断カテーテル/FollowUp” ボタンを押下します。押下することで入力画面に遷移します。

新規カテーテルレポート作成

診断カテーテル/診断→緊急PCI

診断カテーテルの新規入力画面が開きます

PCI,PTA,PTMC,IVC filter (診断なし)

PCIの新規入力画面が開きます

5.2 Category の入力

3.2 Category の入力を参照してください。

5.3 診断カテーテルの入力

3.4 診断カテーテルの入力を参照してください。

5.4 FollowUp の入力

(1) FollowUp 時の狭窄度を入力

Follow Up 時の狭窄度を選択します。

FollowUp時狭窄度

(2) PCIsite の評価の入力

PCIsite の評価を選択します。

Binary Restenosis in PCI Site + -

PCI Site

Rota Site Restenosis + -

POBA Site ReStenosis + -

(3) Stent の評価の入力

Stent の評価を選択します。

Stent

Disital Edge stenosis + - In Stent Restenosis + - Proximal Edge stenosis + -

5.5 診断レポートの作成

3.6.診断レポート作成を参照してください。

6 登録内容の変更

6.1 登録内容変更画面の起動

(1) 登録済みのカテーテルを選択

カテーテル一覧画面の下部にある一覧から内容を修正するカテーテルの編集ボタンを押下します。押下することで入力画面に遷移します。

編集	Cate.Nr	CD	カテ日	カテ時刻	診断	手技	緊急	レポート	レビュー	Short Summary
レポート参照	999999	済	2008/12/09	17:38	AMI	診断	済	済	済	Successful

6.2 Category の入力

3.2 Category の入力を参照してください。

6.3 診断カテーテルの入力

3.4 診断カテーテルの入力を参照してください。

6.4 PCIsite の入力

4.4 PCIsite の入力を参照してください。

6.5 FollowUp の入力

5.4 FollowUp の入力を参照してください。

6.6 レポートの印刷

4.5 レポートの作成を参照してください。

5.5 レポートの作成を参照してください。